

PRESS RELEASE

Inter Europe Incorporation [2026.07.01]

ボルボはアスリートクラブの選手たちに安全と北欧の品質を提供します。

弊社、株式会社インターヨーロッパはボルボ正規ディーラーとして愛知県、三重県、京都府地域に亘り、新車・中古車を含めて11店舗のネットワークを販売・運営を担っています。会社としては今年で47周年を迎えることとなり、豊富な経験と上質のサービスを皆様にご提供しています。

この度、地域のアスリートクラブにボルボ車リースをご提案したく、ご連絡申し上げました。ご承知の通り、ボルボは創業以来、「安全な車のシンボル」として、または先進安全技術開発のパイオニアとして知られています。ぜひ、この機会にボルボをクラブとしてご利用いただき、その価値を知っていただくとともに、大切な選手、スタッフの皆様に安全なドライビングをご提供できればと願っています。

また、ボルボはスウェーデン発ということもあり、世界的に課題である環境に対しての取り組みも進んでいることで知られています。安全、環境、上質な世界、そして家族を大切にする。ボルボを活用することでクラブのイメージもコミュニティ内において、より向上するお役に立てればと願っています。

ご利用にいただく場合、弊社から「リースプログラム」を利用いただければと考えています。リースを利用されることによって、登録、保険などの手配の手間が大幅に削減されます。また、車種を変更することも通常の購入と比較する柔軟な対応が可能かと考えています。

また、ご利用いただく場合は、弊社として毎年クラブをサポートしていく所存ですので何卒、ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。サポートの提案は次となります。

- ✓ 毎年、リースプログラムによりボルボ車を利用いただく。
条件などについては別途ご相談させていただきます。
- ✓ 毎年、クラブのゲームチケット・グッズなどを購入、販促に活用させていただく
- ✓ 弊社のショールームでクラブのイベントに活用いただく(ファンの皆様と)

先進的な安全性能、優れたサステナビリティに包まれたボルボを利用いただき、選手の方およびスタッフ皆様に安全で環境への負荷が少ないドライビングを提供できることを願っています。ボルボは洗練されたスカンジナビアン・デザインでも定評です。華美でない、しかしデザインはスタイリッシュ、洗練性に優れているという点も考慮いただき、安全のみならず「楽しく、カッコイイ車」に乗れる喜びも味わっていただければ幸いです。

<以下、ボルボの参考資料となります。>

株式会社 インターヨーロッパ www.volvo.ne.jp

ボルボ正規ディーラーネットワーク 尾張一宮、名東、名駅北、豊橋、四日市、京都、京都北山

安全のパイオニア、ボルボ

ボルボは創業以来、一貫して安全性の向上を追求してきました。例えば、ボルボが世界で初めて採用した3点式シートベルト※1により、これまでに世界中で100万人以上の命を救ったとされています。私たちは常に最先端の安全技術を開発し、人々の命を守ることに全力を尽くしてきました。スポーツ選手にとって、安全性は特に重要です。彼らのキャリアと健康を守るために、私たちは最高の選択肢を提供いたします。

※1:ボルボのこの特許を無償で公開し、多くの自動車メーカーが採用しています。

ボルボの安全技術

ボルボは長年にわたり安全技術のリーダーとして知られており、以下のような革新的な機能を提供しています：

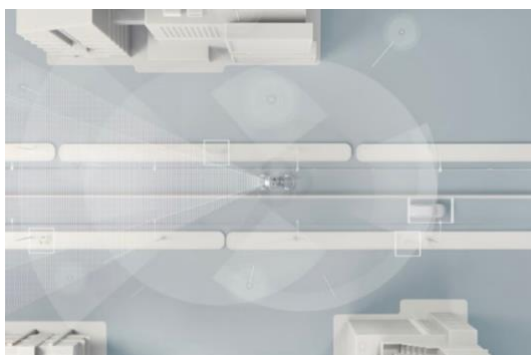
- **衝突回避・被害軽減ブレーキシステム(City Safety)：**低速域での自動ブレーキ。システムで、都市部での衝突回避をサポート。日本では初めてこのシステムの認可をボルボが取ることができ、他社が追随してこのシステムを利用しています。
- **衝突回避支援機能：**様々なセンサーとカメラを使用して、前方の車両や歩行者、最近課題のサイクリストなどとの衝突を防ぎます。
- **高強度の車体構造：**高強度スチールを使用し、衝突時の衝撃を効果的に吸収。ヨーロッパで安全試験で有名な「EuroNCAP」では常にベンツブランドと共に最高水準の安全基準をクリアしています。

ボルボのビジョン

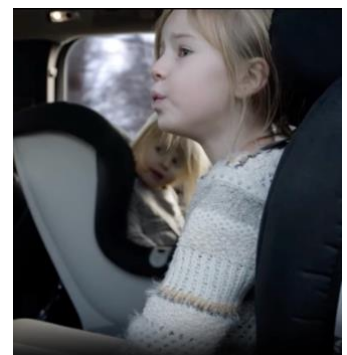
私たちのビジョンは、「どんな状況でも命を守る」ことです。アスリートクラブとのパートナーシップを通じて、安全性と品質をさらに高め、多くの人々に安心を提供したいと考えています。ボルボはこれからも、安全のパイオニアとしての役割を果たし続けます。



[セーフティのパイオニア](#)



[進化し続けるボルボ・セーフティ](#)



[チャイルド・セーフティ](#)

サステナビリティはボルボの企業活動の基盤



1945年 - 再生交換部品

スウェーデンのヒューピングという小さな町で、ボルボは早くも1945年にはギアボックスを改修して再利用する方針を固めていました。そして今日、ボルボ・カーズ・エクスチェンジ・システムは、自動車業界でも最大級を誇る規模で広範な再生交換部品を提供しています。

1972年 - 最初の環境宣言

ストックホルムで開催された国連初の環境会議において、ボルボは最初の環境宣言を公表。当時、ボルボのCEOを務めていたペール・G・ユーレンハマーは、ボルボの製品が環境に悪影響を与えることを認め、早急になんらかの手を打つべきだと決意したことを述べたのです。

1976年 - ラムダセンサー®の導入

ラムダセンサーを搭載した三元触媒コンバーターの導入は環境面で画期的な発明であり、排出ガスに含まれる有害成分を最大90%も削減することが可能になりました。テールパイプから排出される有害なガスを制御するためにもっとも有効な発明のひとつであり、今日まで現代のすべてのガソリン車に不可欠な部品であり続けています。

1991年 - 世界初の脱フロン車

かつてカーエアコンには、オゾン層を破壊するフロンが当たり前のように使用。この環境問題に対応するため、ボルボは世界初となるフロンを使用しないモデルを発売。それから2年ですべての生産ラインからフロンを排除しました。

1996年 - サプライヤーに対する環境要求事項

サステナビリティを追求するボルボの取り組みにおいて、サプライヤーは常に重要な役割を果たしてきました。そのため私たちは1996年、サプライヤーに対する環境要求事項の設定に着手するとともに、すべての製品に含まれる特定の化学物質を自主的に制限しました。

2008年 - 再生可能エネルギーで稼働する欧州の生産工場

生産工程が環境に与える悪影響を軽減するため、ヨーロッパで稼働しているボルボの生産工場では水力発電のみを使用する道を選びました。

2018年 - スウェーデンのクライメート・ニュートラルなエンジン工場

ボルボのグローバルな製造ネットワークのなかで、気候変動に配慮した最初の工場がスウェーデンの町、シェブデに。この工場の実現によって私たちは、2025年までに気候変動に影響を与えない生産活動を行うビジョンに向け大きく前進しました。同時に、シェブデはヨーロッパでも数少ない、気候変動に配慮した自動車生産工場のひとつとなりました。

2019年 - ボルボ初の完全電動 SUV ボルボXC40

Recharge Pure Electricの導入で、私たちは初の完全電動SUVを発表。しかもこのモデルは、世界でもっとも安全なSUVのひとつでもあります。1回の充電で400km*以上の走行が可能で、わずか40分**でバッテリー容量の80%まで充電可能です。

2019年 - 2040年までにクライメート・ニュートラルを実現

ボルボはパリ協定の目標に沿って、2040年までにバリューチェーン全体で気候変動に影響を与えないクライメート・ニュートラルを実現するという強い意志を公表。私たちは2018年から2025年の間に車両1台あたりの二酸化炭素排出量の40%削減を中間目標とし、テールパイプから排出される二酸化炭素はもちろん、事業活動やサプライチェーンから発生する二酸化炭素にも取り組んでいきます。

<私たちができるクラブへのサポート>

弊社はリース契約をいただいたクラブを毎年サポートすることをお約束いたします。このサポートには、クラブの活動を少しでもサポートするための資金の提供が含まれます。

アスリートクラブ様へのリースプログラム

ボルボは、アスリートクラブの選手たちが安全で上質な車を使用できるよう、特別なリースプログラムを提供いたします。このプログラムを通じて、選手たちは安心、かつ快適に移動できる環境を整えることができます。

※ボルボのシート設計はロングドライブでも疲れにくい整形外科医のノウハウが生かされています。加えて、快適に移動できるための装備が備わっています。

アスリートクラブ応援プログラムについてのお問い合わせ先

株式会社 インターヨーロッパ

担当: マーケティング事務局

[メールお問い合わせ先はこちら](#)

※メールのお問い合わせをいただきました際には、担当者からご連絡いたします。

ボルボは、アスリートクラブの選手たちが安心して移動できるよう、全力でサポートして

株式会社 インターヨーロッパ www.volvo.ne.jp

ボルボ正規ディーラーネットワーク 尾張一宮、名東、名駅北、豊橋、四日市、京都、京都北山

V O L V O

まいります。安全と品質を兼ね備えたボルボの車で、選手たちの未来を守りましょう。

株式会社 インターヨーロッパ www.volvo.ne.jp

ボルボ正規ディーラーネットワーク 尾張一宮、名東、名駅北、豊橋、四日市、京都、京都北山